

社会福祉法人三心会 山田町第一保育所 保育防災



○園舎の概要

- ・昭和25年設立、以降数回の増改築を経て現在に至る。
- ・木造2階建て。海拔9m、海からの距離およそ300m、川からの距離およそ600m。
- ・園庭の広さ…300㎡

○危険要因

- ・津波、高潮、洪水内水氾濫、土砂災害、地震。
- *上記を柱にした対策を実施しています。



○災害時緊急連絡について

緊急時対応連絡先...080-8201-9885

- ・マチコミメールアプリの登録によって、全世帯への緊急連絡の一斉送信を行います。
- ・災害時は電話での連絡が不可能になる場合もあり、上記の手段を用いての連絡方法をとる場合がありますので、災害時は園からの情報発信までお待ちいただくようお願いいたします。

○防災訓練

- ・様々な災害のケースを想定し、会議等でも話し合いながら毎月の避難訓練を実施しております。訓練内容...(火災、地震、津波、土砂災害、不審者対応、緊急時引き渡し)
- ・地域の方々や消防署、警察署との連携訓練も年に1回実施しております。



○災害時避難場所

- 第一避難場所...園庭
- 第二避難場所...龍昌寺境内
- 第三避難場所...中央公民館裏駐車場

避難経路...火災時：公道を通り中央公民館裏駐車場

津波時：龍昌寺裏山を通り線路を抜けて中央公民館裏駐車場



○備蓄、防災用品

- ・食料、携帯簡易トイレ、トイレ用パーソナルテント、防寒シート、寝袋式お昼寝布団
避難用誘導ベルト（本体、追加用）、避難用3人抱きキャリー、避難車
ポータブル発電機、防災無線、トランシーバー、AED



○災害時相互応援協力協定

岩手県：山田町第一保育所 東京都：春明保育園 福岡県：若久青い鳥保育園

- ・本協定の関係は、同時被災を避けるために、適度に遠距離に所在する三つの園による
トライアングルを基本としています。トライアングルによって災害という非常時に、
不必要な支援対象の選択肢を増やさず、最も効率的に支援しやすい関係となります。

○交通安全教室

- ・年に1回交通ルールを教わり、実際に道路にも出て横断歩道を渡る訓練を実施して
います。

○救命講習

- ・職員は救命講習を受け、AED装置の扱いも学んでいます。

○保険

- ・災害救済給付金（日本スポーツ振興センター）
・全国私立保育園連盟「ほいくのほけん」

